

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表																				
記入年月日	平成18年4月20日		記入者	連絡先	756-3443															
部 名	教育総務部	課 名	総合学習センター	課長名	木下英雄															
事務事業名	生涯学習情報システム																			
予算上の事務事業名	施設運営費 情報活用推進費																			
1 総合計画における位置づけ	施策コード		15120																	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして																			
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります																			
基本施策名	第1節 生涯学習の推進				事業開始年度															
施策名	第2施策 生涯学習活動の支援				平成13年度 ▼															
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市生涯学習情報システム運用に関する要綱																			
3 個別計画の概要	概要																			
計画名	なし																			
計画年次	年度～	年度																		
4 事業形態の区分	サービス提供 ▼																			
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)</p> <p>生涯学習情報システムでは、市民の多様化・高度化する学習ニーズに応えるため、相模原市のホームページ開設と同時に様々な生涯学習の情報を提供している。提供している情報は、①講座・催し物情報 ②講師・指導者情報 ③団体・サークル情報 ④生涯学習活動ができる施設情報を柱とした生涯学習に関する各種の情報を、公共施設等に設置した街頭端末機や各家庭のコンピュータ等から見ることができます。さがみはらネットワークシステムによる学習施設・公民館等の施設予約と合わせ、市民の生涯学習の支援を図るものである。</p> <p>(2) 対象 (誰、何)</p> <p>職員 (情報の入力) 市民 (登録を希望する講師・指導者、団体・サークルの代表者等)</p> <p>(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。</p> <p>各学習施設・公民館、或いは直接郵送または直接いただいた登録申請等について、総合学習センターで取りまとめ登録作業を行っている。なお、催し物情報については、関連各課機関の端末機から情報を直接入力し登録いただき、その他については、当センターで随時入力している。</p> <p>■平成17年度実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>年間アクセス数 (件)</th> <th>登録数 (17.10.1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座・催し物情報</td> <td>27,061</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>講師・指導者情報</td> <td>14,541</td> <td>186</td> </tr> <tr> <td>団体・サークル情報</td> <td>31,234</td> <td>1,372</td> </tr> <tr> <td>施設情報</td> <td>11,314</td> <td>104</td> </tr> </tbody> </table>						年間アクセス数 (件)	登録数 (17.10.1)	講座・催し物情報	27,061	53	講師・指導者情報	14,541	186	団体・サークル情報	31,234	1,372	施設情報	11,314	104
	年間アクセス数 (件)	登録数 (17.10.1)																		
講座・催し物情報	27,061	53																		
講師・指導者情報	14,541	186																		
団体・サークル情報	31,234	1,372																		
施設情報	11,314	104																		
6 関連・類似事業や他市の状況	相模原市生涯学習施設予約システム																			
7 事業費の推移	〔単位：千円〕																			
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度															
事業費	5,603	5,780	5,702	5,390	680															
一般財源	5,603	5,780	5,702	5,390	680															
受益者負担金	0	0	0	0	0															
その他の特定財源	0	0	0	0	0															
人件費の合計	4,005	4,035	4,025	4,025	4,025															
事業コスト合計	9,608	9,815	9,727	9,415	4,705															
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率																				
事業名 (または、主たる事業名)	生涯学習情報システム登録および情報提供事業			対象名称 と単位	提供月 (単位1月)															
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度															
事業コスト(主たる事業)	9,608	9,815	9,727	9,415	4,705															
対象数	12	12	12	12	12															
単位あたり経費(円)	800,667	817,917	810,583	784,583	392,083															
前年度比		1.02	0.99	0.97	0.50															

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	システムの登録件数（単位1件）	指標式と指標の説明	システムの登録数により活動量を計る。（催し物：100件、講師指導者：200件、団体・サークル：1000件、施設：100件）		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	2,180.0	2,036.0	1,715.0		
目標	1,400.0	1,400.0	1,400.0	1,400.0	1,400.0
目標達成度（%）	155.7	145.4	122.5		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	システムのアクセス数（単位1件）	指標式と指標の説明	ホームページへのアクセス件数、生涯学習情報の利用数を基礎にシステムの利用頻度を計る。		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	139235.0	135159.0	84150.0		
目標	120000.0	120000.0	120000.0	120000.0	120000.0
目標達成度（%）	116.0	112.6	70.1		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		情報提供を行う業務の重要性は高い。しかし、近年、市ホームページの内容の充実が見られ、このままでは、アクセス数の減少傾向が続くと思われる。情報提供のあり方を検討するため、システムを見直す検討会議を始めたところである。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
システム見直し検討会議で提言しているが、市民の利便性の観点からは、本システムと市ホームページとの連携が必要である。また、事務の効率化の観点からは、情報提供の簡便性・汎用性等を配慮したシステムの再構築が必要。今後、検討会や他課との調整を十分に行う。			システムの見直しを検討する上で、市長部局と教育委員会部局など部局を超えた関係課の相互理解や連携意識、さらには人事交流等が不可欠である。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		事業所管課の課長による評価（今後の方向性）のとおり、見直しとする。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			